



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月13日

上場会社名 SIホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7070 URL https://www.si-hd.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山根 洋一  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 吉原 伸幸 TEL 03 (6910) 3870  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,154	-	129	-	110	-	61	-
2020年3月期第1四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 61百万円 (-) 2020年3月期第1四半期 -百万円 (-)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	5.62	-
2020年3月期第1四半期	-	-

(注) 当社は2019年10月1日に単独株式移転により設立されたため、前期実績はありません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,119	1,877	36.7
2020年3月期	4,814	1,826	37.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 1,876百万円 2020年3月期 1,826百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	-	-	1.00	1.00
2021年3月期	-	-	-	-	-
2021年3月期（予想）	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定とさせていただきます。

(注) 当社は2019年10月1日に単独株式移転により設立されたため、前期実績はありません。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

現時点では業績に影響を与える未確定な要素が多いため、業績予想を数値で示すことが困難な状況です。連結業績予想については、合理的に予測可能となった時点で公表します。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 - 社（社名） - 、除外 - 社（社名） -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	11,330,000株	2020年3月期	11,330,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	379,368株	2020年3月期	379,368株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	10,950,632株	2020年3月期1Q	-株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、2019年10月1日に株式移転により株式会社やまねメディカルの完全親会社として設立されましたが、連結の範囲に実質的な変更はないため、前年同四半期と比較を行っている項目については、株式会社やまねメディカルの2020年3月期第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)との比較を行っております。

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界規模で拡大する新型コロナウイルス感染症の影響により成長見通しの大幅な下方修正を余儀なくされており、感染の再拡大も懸念される中、先行きが見えない状況が続いております。当社グループに於いても、ご利用者と従業員の安全を最優先に考えた感染防止の取り組みを進めておりますが、先行き不透明で予断を許さない状況が続いております。

このような経済状況のもと、企業理念である「社会的価値と経済的価値の統合による企業価値の最大化」と「価値創造の永続的連鎖」を実現するために、『豊かな超高齢社会創造計画』として、①高齢者住宅インフラ整備プロジェクト、②高齢者向け生活支援サービス整備プロジェクト、③経営支援サービス推進プロジェクトの3つのプロジェクトを推進し、地域の福祉拠点として高齢者のための社会インフラの機能を担ってまいりました。

当第1四半期連結累計期間におけるケアセンター事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により多くの総合ケアセンターで利用者の利用控えが発生しましたが、サービス減少を最小化する企業努力と管理体制の強化による経費の削減を徹底した結果、前年同四半期比増収増益となりました。

フードサービス事業においても、新型コロナウイルス感染症の影響により商談の頻度が減少したものの、前期末まで進めていた案件の獲得を着実に進めた結果、前年同四半期比増収増益となりました。

また、その他の支援事業においては、主にケアセンター事業及びフードサービス事業の周辺事業として利用者の利便性の向上を目的にサービスの拡大を図っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社の営業収入は2,154,365千円(前年同期比10.8%増)、営業利益は129,099千円(同31.0%増)、経常利益は110,550千円(同37.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は繰延税金資産の取崩しによる法人税等調整額の計上等により61,517千円(同18.8%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,315,139千円となり、前連結会計年度末に比べ368,884千円増加いたしました。これは主に借入に伴う現金及び預金の増加によるものであります。固定資産は2,801,129千円となり、前連結会計年度末に比べ64,039千円減少いたしました。これは主に税効果会計処理に伴う繰延税金資産の減少によるものであります。これらに繰延資産3,043千円(前連結会計年度末比120千円減)を加えた資産合計は5,119,312千円(前連結会計年度末比304,724千円増)となりました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は677,728千円となり、前連結会計年度末に比べて9,399千円減少いたしました。これは主に法人税、法人住民税および事業税の納付によるものであります。固定負債は2,564,250千円となり、前連結会計年度末に比べて263,692千円増加いたしました。これは主に長期借入金の発生によるものであります。この結果、負債合計は3,241,979千円(前連結会計年度末比254,292千円増)となりました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は1,877,333千円となり、前連結会計年度末に比べて50,431千円増加いたしました。これは主に当第1四半期連結会計期間において親会社株主に帰属する四半期純利益61,517千円を計上したことによるものであります。この結果、自己資本比率は36.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

ご利用者と従業員の安全を最優先に考えた新型コロナウイルス感染症防止の取り組みを進めておりますが、都市部を中心とした感染拡大は加速しており、先行き不透明な状況が続いております。このような中、当社グループは、『豊かな超高齢社会創造計画』の着手に伴い、①高齢者住宅インフラ整備プロジェクト、②高齢者向け生活支援サービス整備プロジェクト、③経営支援サービス推進プロジェクトの3つのプロジェクトを、グループの総力を結集し、引き続き推進してまいります。

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス等の影響等で施設の利用が抑制される等事業環境の見通しが不透明であり、現時点でその影響額を適正かつ合理的に算定することは困難であるため、未定としています。今後、業績への影響を精査し、合理的な予想の開示が可能となった時点で、速やかに公表致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	524,659	835,844
営業未収入金	1,285,233	1,335,782
その他	161,751	171,607
貸倒引当金	△25,388	△28,094
流動資産合計	1,946,255	2,315,139
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	2,075,255	2,048,537
その他(純額)	123,173	130,349
有形固定資産合計	2,198,428	2,178,886
無形固定資産	7,143	8,140
投資その他の資産		
敷金及び保証金	608,379	606,790
繰延税金資産	46,612	2,889
その他	4,607	4,421
投資その他の資産合計	659,598	614,102
固定資産合計	2,865,169	2,801,129
繰延資産	3,165	3,043
資産合計	4,814,589	5,119,312
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	134,352	140,618
リース債務	83,687	83,407
未払金	349,679	352,005
未払法人税等	21,830	4,670
預り金	54,327	68,444
その他	43,253	28,582
流動負債合計	687,128	677,728
固定負債		
長期借入金	-	282,000
リース債務	2,113,821	2,093,187
退職給付に係る負債	3,961	4,104
資産除去債務	25,950	26,044
長期預り敷金	156,826	158,914
固定負債合計	2,300,558	2,564,250
負債合計	2,987,686	3,241,979

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	501,788	501,788
利益剰余金	1,390,934	1,441,559
自己株式	△166,543	△166,542
株主資本合計	1,826,180	1,876,805
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	307	113
その他の包括利益累計額合計	307	113
新株予約権	415	415
純資産合計	1,826,902	1,877,333
負債純資産合計	4,814,589	5,119,312

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業収入	2,154,365
営業原価	1,760,729
営業総利益	393,635
販売費及び一般管理費	264,536
営業利益	129,099
営業外収益	
受取手数料	92
受取保険金	3
雑収入	280
営業外収益合計	376
営業外費用	
支払利息	17,161
雑損失	1,763
営業外費用合計	18,925
経常利益	110,550
特別損失	
固定資産除却損	316
特別損失合計	316
税金等調整前四半期純利益	110,234
法人税、住民税及び事業税	4,994
法人税等調整額	43,721
法人税等合計	48,716
四半期純利益	61,517
親会社株主に帰属する四半期純利益	61,517

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	61,517
その他の包括利益	
退職給付に係る調整額	△193
その他の包括利益合計	△193
四半期包括利益	61,323
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	61,323
非支配株主に係る四半期包括利益	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注2)	合計	調整額 (注3.4)	合計
	ケアセンター 事業	フードサー ビス事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	1,847,140	293,506	2,140,646	13,718	2,154,365	-	2,154,365
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	131,312	131,312	31,171	162,483	△162,483	-
計	1,847,140	424,818	2,271,958	44,889	2,316,848	△162,483	2,154,365
セグメント利益	139,738	39,503	179,241	△46,533	132,708	△3,609	129,099

- (注) 1. 前期第4四半期より新たに「フードサービス事業」を報告セグメントに表示しております。  
 2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、介護用品事業、健康食品事業、人材紹介人材派遣事業等を含んでおります。  
 3. 売上高の調整額は、内部の売上高であります。  
 4. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社収益12,360千円及び全社費用△16,345千円、その他調整額376千円が含まれております。全社収益は、各グループ会社からの経営指導料等であり、全社費用は主に報告セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。  
 5. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。